

第2回十和田市外部評価委員会（記録簿・概要）

日 時： 9月25日（月） 14：00～15：05

場 所： 十和田市役所本館2階 議会会議室

出席者： 十和田市外部評価委員会委員 12名

（高井委員長、山端副委員長、洞内委員、佐々木委員、小林委員、櫻田委員、前田委員、鈴木委員、越田委員、小坂委員、松森委員、佐藤委員）

事務局： 中野企画財政部長、漆館課長、田上副参事、櫻田係長、松橋主事、紺野主任主査

（14：00 開始）

【開会】

【委員長あいさつ】

本日は、十和田市外部評価委員会を招集いたしましたところ、委員の皆様におかれましては、ご多忙中にもかかわらず出席いただき誠にありがとうございます。

また、本日の会議開催にあたり、事前に事業選定や質問事項の提出等ご協力いただきありがとうございます。

本日は、平成28年度市実施事業のうち、外部評価対象事業となりました5事業につきまして、事務局から評価方法の説明の後、事業担当課へのヒアリングを実施することとしております。委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきながら進めて参りたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。

簡単ではございますが、会議開催にあたってのあいさつとさせていただきます。

【会議の進め方について説明】

（事務局）

委員の皆様には、お忙しい中「事業評価シート」をご提出いただき、ありがとうございます。

案件に入る前に、皆様からいただいた評価を事務局でとりまとめたものが、本日配布しております「事業評価集計表」となります。

なお、いただいたご意見の中で類似しているものにつきましては、ひとつの意見にまとめさせていただきます。

それでは、会議の進め方について説明させていただきます。

最初に、「事業評価集計表」の概要を事務局から説明し、その後に、委員の皆様にご意見交換を行っていただきたいと考えております。

意見交換を踏まえたうえで、ご自身の提出した意見について、文言の修正、追加、削除、評価内容の変更等が必要か検討していただきます。最終的には委員会として方向性を一本化するのではなく、現在お示ししておりますように、様々なご意見を記載する形での評価とします。

事務局からの説明は以上となります。

【会議の進め方について質疑応答】

なし

【案件「外部評価対象事業の最終評価」について】

①とわだ産品を活用した地域内連携による6次産業化

《事務局から説明》

資料のとおり

《評価の追加・変更》

なし

《当日意見》

○農マルシェの主催者移行については、市の方向性を明確にしたうえで実施していかなければ、移行後、事業として継続していくのは難しくなると思われる。

②移住・定住就農支援

《事務局から説明》

資料のとおり

《評価の追加・変更》

なし

《当日意見》

○OJA では農業支援対策室を設置し、講座を開催している。今後は、市と連携して移住・定住についての取組を検討したい。

○国の制度と併せPR を強化する必要がある。

○市の持つ潜在能力を試算し、どのような農作物を生産すればこのくらいの収益が見込めるといったモデルケースを周知し、新規就農者の移住・定住につなげる必要がある。

③焼山地区活性化

《事務局から説明》

資料のとおり

《評価の追加・変更》

なし

《当日意見》

○焼山地区へ一定期間滞在し、芸術制作を行う事業を検討してはどうか。

○アートに興味を持たせる仕掛けが必要である。（芸術大学生の作品を買付、展示する等）

○芝桜の維持・管理は相当大変であり、どのくらいの期間継続して市が実施していくのかが重要である。短期間で止めるのであればやらないほうが良い。

④国立公園満喫プロジェクト

《事務局から説明》

資料のとおり

《評価の追加・変更》

なし

《当日意見》

○テレビを活用したPR を検討してはどうか。

○インバウンド対策として、北海道蘭越町の事例を参考としてはどうか。

○アートを取り入れたトイレの設置を検討してはどうか。

○廃屋を休憩所やイベント会場として活用できないか検討してはどうか。

⑤企業誘致の推進

≪事務局から説明≫

資料のとおり

≪評価の追加・変更≫

なし

≪当日意見≫

○市内の工業高校生の半数以上が県外就職となっており、希望する職種の企業が無いことが課題である。

○災害に強い地域であることをアピールしてはどうか。

○介護関係の人手は不足しており、雇用のミスマッチについての検討が必要である。

○企業誘致支援大使からの情報提供を積極的に求める必要がある。

○地域の特性にあった業種に狙いを定め、誘致を強化してはどうか。

【その他】

(事務局)

今後の予定について、ご説明いたします。

今回の意見交換を踏まえた「事業評価集計表」を事務局でまとめた後、委員の皆様には内容の確認をお願いいたします。

確認いただいた評価結果については、後日 HP 等で公表したいと考えております。

尚、今回をもちまして平成 29 年度の十和田市外部評価委員会は終了となります。会議への出席を含め、様々な形でご協力いただき、ありがとうございました。

これまでの評価作業を振り返って、ご意見やお気づきの点がございましたら、いつでも構いませんので事務局までご連絡いただければと思っております。

最後に、政策財政課長より一言申し上げます。

(課長あいさつ)

政策財政課長の漆館でございます。高井委員長をはじめ、委員の皆様には昨年度からご協力いただき、ありがとうございました。

外部評価委員会でいただいた各委員の評価につきましましては、各事業担当課と調整を図り、今後の事業の参考として活かして参りたいと思っております。

皆様には、市政の運営につきまして、今後も様々な形でご指導ご協力を賜りますようお願いいたします。

事務局からの説明は以上となります。

【その他に関する質疑応答】

なし

【閉会】

(15:05 終了)